

彦根キャンパスサポートの会		承認	作成	
議事録 (項目) 地域活動PJ全体会議		福永	藤尾	
項目	内 容			
表 題	第3回地域活動プロジェクト全体会議			
日 時	2025年7月28日 (月) 10時～11時30分			
場 所	彦根キャンパス 4階コージータウン Bルーム			
開催目的	13期愛知川河畔林 愛林活動の基本項目協議			
出席者 (敬称略)	矢野代表 小林副代表 福永リーダー サブリーダー：増田、赤塚、藤尾、小崎 西島、伴、鋒山、万野、大林、西村、大脇、川原崎、多川、中野、南部、西澤、林、吉田、北村、清水秀、田中、高田、杉本、小島 (合計 27名)			
欠席者 (敬称略)	清水宗、西堀幸、辰巳、西堀正、伊藤、瀧澤、藤本、垣見、井戸、小野崎、富江、野瀬、浅居 (合計 13名)			
議事内容	(議題・決定事項：簡潔記入)			
愛林活動 基本計画	<p>愛知川河畔林の整備を通じて自然を守りつつ、ボランティアの皆さんに感謝を伝える活動として実施します。 第2回全体会議で上がった課題を改善する計画を策定しより良いイベントにしていく。</p> <p>1. 課題と対策</p> <p>①クラフトの変更 前回のクラフトは当日完成できず、材料で持ち帰る人がほとんどだった。 当日に完成できて自宅で家族と楽しむ事ができるミニ門松タイプのクラフトに変更する。(画像は参考 寄植え材料は昨年と同様とする)</p> <p>②伐採作業の安全対策 ヒヤリハット事案が報告されているので二人作業を基本に安全管理者を配置する。 全ての参加者に役割を分担する事も安全上重要なことだと考えています。 (1)伐採作業は二人組とし、同じエリアに入る伐採ペアは3～4組程度に限定する。 (2)各伐採エリアに作業をしない安全管理者を指名しエリア全体の安全管理を行う。 (3)計画段階でメンバーの役割分担を決め、不安全な役割のない人を作らない。 メンバーを伐採組、運搬組、集積作業組及び管理チームに振り分ける。 管理チームはエリア管理者、全体行程管理者(代表、副代表、リーダー)で作業は行わず安全管理に専念する。</p> <p>③集積場の管理強化 後日、河畔林の会の方がチップ化作業をされる。集積作業は後工程を考慮した作業が不可欠です。 河畔林の会と事前協議し集積場所、竹の積み方の資料を作成し作業も専任化する。</p> <p>2. 葉ボタンの育成 引き継がれている矮性化葉ボタンの育成技術を守る為にもクラフト材料として使用する。 猛暑中の育成になるので44期園芸の卒業生を中心に計画し記録に残せるように管理する体制とする。 使用量は半減するが歩留まりを考えると500株の種を8月下旬に蒔くことからスタートする。</p> <p>3. 今後の予定 イベント実施日は12月15日(月)、参加者は100名を想定しています。 基本方針が決定したので、次回は詳細なイベントの計画も提示して協議する。 計画書に付随する事前準備についても計画書を添付して協議する。</p>			
その他	この会議は13期の活動なので43期生及び44期生で行った。			
※議事内容、出席者、欠席者全て記入できない場合は、別紙添付してください。		記 入 責任者	藤尾	

